福井工業高等専門	 門学校	開講年度	令和02年度 (2	.020年度)	授業科目		
科目基礎情報			,				
科目番号	0033			科目区分	一般 / 必何	冬	
授業形態	講義			単位の種別と単位数	数 履修単位:	4	
開設学科 :	1年混合学級(一般教育科目)			対象学年	1		
開設期				週時間数	4		
	"Fundamental Science in English I"『データベース 4 5 0 0 完成英単語・熟語』『Mr. Evineの中学英文法を修了する ドリル』						
担当教員	倉内 麻衣,村 香織,藤田 卓郎,宮本 友紀						
到達目標							
(1) 平易な英語で書かれた理系英語文章を読み、その概要を把握し、必要な情報を読み取ること。 (2) 日常生活や身近な話題、理系の話題に関して、英語で簡単に表現すること。 (3) 高等学校初級程度の英文法、語法に加え、初歩的な理系の表現を習得すること。							
ルーブリック							
	理	型想的な到達レ/	ベルの目安	標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		えられた全てのタ	舌用しながら、与 英文を読み、その こついて理解する	辞書や文法等を活りえられたほとんどの その内容についてっ とができる。	の英文を読み、	辞書や文法等を活用しても、読む ことが困難な英文が多く、その内 容についてもほとんど理解することができていない。	

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1	辞書や文法等を活用しながら、与 えられた全ての英文を読み、その ほとんどの内容について理解する ことができる。	辞書や文法等を活用しながら、与 えられたほとんどの英文を読み、 その内容について大体理解するこ とができる。	辞書や文法等を活用しても、読む ことが困難な英文が多く、その内 容についてもほとんど理解するこ とができていない。
評価項目2	えられた全ての話題について、ま とまりのある内容を、適切な英語	辞書や文法等を活用しながら、与 えられたほとんどの話題について 、まとまりのある内容を一通り表 現することができる。	辞書や文法等を活用しても、与えられた話題について、ほとんど表現することができていない。
評価項目3	与えられた課題を全て期限内に取り組み、その内容について8割以上の習得が見られる。	与えられた課題のほとんどに取り 組み、その内容について6割以上の 習得が見られる。	与えられた課題に取り組めていないものが多く、その内容について6割未満の習得である。

学科の到達目標項目との関係

学習・教育到達度目標 RC1

教育方法等

概要	(1) 初歩的な理系英文を読んだり聴いたりし、その内容を理解した上で、その概要を英語で簡単に表現できることを目指す。(2)理系の基礎的な語彙や表現に触れることで、工業英語の基礎力を養うことを目指す。(3)多様な課題に取り組むことで、計画を立てて学習する力を養うと同時に、授業外での学習時間の確保、資格試験対策を行うことを目指す。
授業の進め方・方法	授業では四技能(スピーキング、ライティング、リスニング、リーディング)を養う活動を多く取り入れながら、知識の取得と運用能力の向上を目指す。また、語彙テストや各種課題を設定したり、英語の基礎的な学習法を適宜紹介したりしながら、授業外での学習を促す。
注意点	評価方法:100点満点で評価する。前期成績と後期成績の平均点で、60点以上を合格とする。各学期の成績は、定期試験(60%)、小テスト・単語テスト・課題等(40%)で評価する。 評価基準:100点満点中60点以上で合格とする。

授業計画

汉未可世	븩			
		週	授業内容	週ごとの到達目標
		1週	オリエンテーション 高専での英語学習について 数字・単位・数式	
		2週	数字・単位・数式 単語テスト	
		3週	FSE Unit 1-1, 1-2 addition, subtraction 単語テスト	
	1stQ	4週	FSE Unit 1-3, 1-4 multiplication, division 単語テスト	
		5週	FSE Unit 1 復習 『中学英文法を修了するドリル』現在分詞と過去分詞 単語テスト	
		6週	『中学英文法を修了するドリル』現在分詞と過去分詞 単語テスト	
		7週	中間試験対策	
前期		8週	前期中間試験	
		9週	FSE Unit 2-1, 2-2 polygons, area 単語テスト	
		10週	FSE Unit 2-3, 2-4 circle, space figures 単語テスト	
		11週	FSE Unit 2-5, volume, Unit 2 復習 単語テスト	
	2ndQ	12週	『中学英文法を修了するドリル』関係代名詞主格と目 的格 単語テスト	
		13週	『中学英文法を修了するドリル』関係代名詞所有格 単語テスト	
		14週	期末試験対策	
		15週	前期期末試験	
		16週	前期期末試験返却・解説	
後期	3rdQ	1週	オリエンテーション 前期の復習 単語テスト	

Page										
地語テスト 4週 下中学英文法を修了するドリル』5文型 10週 「中学英文法を修了するドリル』5文型 10週 「中学英文法を修了するドリル』5文型 10週 同時中語域勢対策 10週 同時中語域勢対策 10週 同時中語域勢対策 10週 同時中語域勢対策 10週 同時 10週 日本 10回 日本 10回		2週	pc	FSE Unit 3-1, 3-2 atoms and molecules, boiling point and melting point 単語テスト						
4週 FSE Unit 3 後間 「中学英文法を修了するドリル』 5文型 「中学英文法を修了するドリル』 5文型 「中学英文法を修了するドリル』 5文型 一 中間試験対策 新卵中間試験 野棚 中間試験 野棚 中間試験 野猫 野田中間試験 野猫 中間 野田中間試験 野田中間 野田中間 野田中間 野田中田 野田中学英文法を修了するドリル』 現在完了形 「野田中学英文法を修了するドリル』 現在完了形 「野田中学英文法を修了するドリル』 現在完了形 「野田中学英文法を修了するドリル』 現在完了形 「野田中学英文法を修了するドリル』 現在完了形 「野田中学 英国 野田中学 野田中田 田田中田 田田中田 田田中田 田田中田 田田中田 田田中田 田田田 田田中田 田田田 田田田		3週	FS 単	FSE Unit 3-3 temperature and volume, Unit 3 復習						
1		4週	FS	SE Unit 3 復習	了するドリル』5文型					
10週		5週								
日本語域的策		6週								
8週 前期中間試験		7週								
PSE Unit 4-1, 4-2 coordinates, graphs of linear equations 地語テスト 10週 FSE Unit 4-3 quadratic equations										
### 10週			FS	SE Unit 4-1, 4-2 quations						
### 4thQ 11週 FSE Unit 4 復習 FSE numbers, calculations, graphs and functions 12週 FSE fight year FSE fight year		10週	FS	SE Unit 4-3 qua	dratic equations					
### Page 12週		11调		<u> </u>						
12週 後野		11/5		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1						
13년	4thQ	12週	復	复習						
15週 後期期未試験 16週 後期期未試験返却・解説 16週 後期期未試験返却・解説 2回 後期期未試験返却・解説 2回 後期期未試験返却・解説 2回 2回 2回 2回 2回 2回 2回 2		13週	FS	FSE figures, state of sutbstance 復習						
16週 後期期末試験返却・解説		14週								
		15週	後							
分野 学習内容 学習内容の到達目標 到達レベル 授業週 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日		16週	後							
分野 学習内容 学習内容の到達目標 到達レベル 授業週 日本手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。 明瞭で聞き手に伝わるような発話ができる。 明瞭で聞き手に伝わるような発話ができる。 英語の発音・アクセントの規則を習得して適切に運用できる。 中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準した新出語彙、及び専門教育に必要となる英語専門用語を習得して適切な運用ができる。 中学で既習の文法や文構造を図得して適切に連用できる。 日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとるごとができる。 日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとるごとができる。 日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現。 現本日いて英語で話すことができる。 日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現。 日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。 日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語できる。 日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度の言とよりのある文章を英語できる。 日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度の言とよりできる。 日常生活や身近な話題に関して、自分の意見で感見を発達し、3 ま際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。 実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。 実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。 ま際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。 ま際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。 ま際の場面では関係的にコミュニケーションを図ることができる。 ま際の場面では関係的にコミュニケーションを図ることができる。 またまないないまないないまないないまないまないまないまないまないまないまないまないま	モデルコアカリ	キュラ	ムの学	習内容と到達	 \$月標					
### (大文・社会 英語						5 5			到達レベル	授業调
### 英語運用の 基礎となる 知識					聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイント			イントネできる。		
基礎となる 知識					明瞭で聞き手に伝わるような発話ができるよう、英語の発音・ア			3		
中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じ				基礎となる知識	新出語彙、及び専門教育に必要となる英語専門用語を習得して適			3		
基礎的能力 大文・社会 科学・ 英語 日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。 3 日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。 3 日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。 3 日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を開いて表語ができる。 3 日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。 3 日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。 3 日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。 3 毎国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。 3 実際の場面や目的に応じて、基本的なコミュニケーション方略(ジェスチャー、アイコンタクト)を適切に用いることができる。 3 評価割合 小テスト・単語テスト・課題等 合計 総合評価割合 40 100								領に準じ	3	
基礎的能力					日常生活や身近な調りとした発音で話る	・ 話題に関して、毎・	分100語程度の速度	ではっき	3	
対している	基礎的能力 人文・ ⁷ 科学	社会 英	語		日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表			本的な表	3	
大の基礎				节钰演用能	説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わる			3		
100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。				力の基礎固	平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報			3		
面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。 3 実際の場面や目的に応じて、基本的なコミュニケーション方略 (ジェスチャー、アイコンタクト)を適切に用いることができる。 3 評価割合					日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、 100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。		理し、 きる。	3		
					面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。		実際の場	3		
試験 小テスト・単語テスト・課題等 合計 総合評価割合 60 40 100					実際の場面や目的に (ジェスチャー、ア	こ応じて、基本的: イコンタクト)をi	なコミュニケーショ 適切に用いることが	ン方略 できる。	3	
総合評価割合 60 40 100	評価割合									
						小テスト・単語	テスト・課題等	合計		
	基礎的能力 60					40		100		
専門的能力 0 0 0 0 0 0 0 0 0	専門的能力			0		0		0		